

令和3年度運輸安全マネジメントレビュー会議議事録

実施日時	令和3年 3月22日 10:00～11:30
実施場所	本社営業所
参加者	安全統括管理者：代表取締役 渡辺敏也 統括運行管理者：課長 高山和明 運行管理補助者：大森秀樹

重点施策について

- ◎ 今年度については物損事故が1件、自損事故が1件発生したが、負傷者の生じた大きな事故はなかった。
- ◎ 輸送の安全の確保を最優先という意識を植え付ける。
- ◎ 教育について、事象を参考にすることはもとより、添乗指導をより充実させる。
- ◎ デジタルタコグラフデータのより一層の活用。

目標について

- ◎ アルコール検出は0件であった。引き続き飲酒・酒気帯び運転の撲滅を強力に推進していく
- ◎ コンプライアンス意識の向上について、確実な一時停止、右左折時の徐行など重点キャンペーンを行い引き続き励行していく。

指示・計画について

- ◎ 今年度も事故防止員会の開催が少なかったので、翌年度は4半期に1回を目安に開催していきたい。
- ◎ ヒヤリハットの聞き取り件数を増やす。
- ◎ 実技訓練の一層の充実。
- ◎ 各項目の具体的な数値設定等については、事故防止委員会にて達成可能な設定を行う。
- ◎ 健康診断に加え、脳ドックの、SASのスクリーニング検査の受診。

苦情について

- ◎ 今年度については苦情の発生がなかった。
- 引き続き苦情が出ないよう教育の充実を図るとともに、さらなるサービスの向上に努める。マナー講座への積極的な参加も推進する。